

部活動

戸田中学校 三年 今井 彩香

私は、バレー部に所属し、毎日練習に励みました。

私がバレーから得たことは三つあります。

一つ目は体力です。毎日、走ったり声出したり、雨の日は筋トレをしたりして、部員達で互いに切磋琢磨し、高めあった結果、全員が良いバレーボールプレイヤーに成長することができました。そのおかげか六月の引退試合では、ずっと勝てなかったチームから一セットをとることができて、とても嬉しかったです。

二つ目は心の強さです。バレーは一つ一つのボールへの集中力を求められるスポーツです。バレーに打ち込むことによつて、勉強への集中力も高まった気がします。またバレーは一人プレイでは勝てないスポーツです。私たちのチームでは「全員でつなぐバレー」を目標にプレイしてきました。これを達成するにはチーム全員の団結や信頼し合うことが必要不可欠となります。仲間との信頼関係を築くのはとても大変だったけど、みんなで一つのボールをつなぐことにより、段々と築いていくことができました。

最後の一つは「中途半端はダメだ」ということです。実は私は入部から二年の後半あたりまで塾や勉強を優先させていて、部活は休みがちでした。そのためか先輩たちも上手くいかなくて、部活はどちらかというと嫌いでした。そんな気持ちのままとうとう先輩たちは引退してしまいました。分たちの代を迎えてしまいました。ある日私たちは小学生チームと練習試合をすることになりました。そしてそこで惨敗しました。その時私は初めてバレーで悔しいと思って泣きました。それと同時に「明日からバレー優先の生活をしよう。」と決心しました。その日を境に私は変わりました。勉強量も減らしたくなかったので遊ぶ時間をけずって勉強しました。そうすると今まで中途半端だった勉強での成果やバレーの技術もぐんぐん伸び、いつの間にか嫌いだった部活も大好きな空間になっていました。バレーボールというスポーツの楽しさにもやっと気付くことができました。そして色んな困難にぶつかりましたが、何とか引退までやってこれました。結局、最後まで県大に行けなくてすごい悔しかったけど、全力でバレーやってきた人にしかその悔しさは味わえなかったかなって今は思います。最後の最後でコーチから初めて「勉強頑張れ。お前なら大丈夫。応援し

てる。」って言ってもらって本当に嬉しかったのも覚えています。

今年の夏は五百時間勉強するのが目標です。絶対達成します。バレエで得た三つのことを活かし、四十日間、頑張り抜きたいと思います。